

令和5年度 第6回橋本地区まちづくり会議全体会結果

- ・日 時：令和5年11月22日（水） 午後7時～午後9時
- ・場 所：緑区合同庁舎 4階 集団指導室
- ・出席者：18名
- ・傍聴者：1名

1 開 会

2 あいさつ 安藤代表があいさつを行った。

3 行政からのお知らせ

(1) 橋本駅周辺整備推進事業に係る情報提供について【リニア駅周辺まちづくり課、
創業支援・企業誘致推進課】

リニア駅周辺まちづくり課から「相模原市リニア駅周辺まちづくりガイドライン」の策定について、創業支援・企業誘致推進課から「中央新幹線神奈川県駅（仮称）の周辺開発を契機としたさがみロボット産業特区におけるイノベーションの創出促進に係る連携と協力」について説明があった。

4 協議事項

(1) 課題箇所の対応検討に向けた意見交換会【資料1】

橋本地区内の交通問題がある課題箇所について、相模原北警察署交通課、市道路計画課、市緑土木事務所と、課題箇所の解決に向けた意見交換を行い、以下のとおり、課題箇所の改善対応を検討することとなった。

主な内容

箇所	内容
	交差点進入の注意喚起のため、道路の一部カラー舗装化を検討することとなった（緑土木事務所） 自動車へ児童の通行の注意を促す電柱幕の設置を検討することとなった（緑区役所地域振興課）
	夜間において国道16号高架下通路と高架下通路を出た先の歩道との明るさの違いが事故を誘発することから歩道への道路照明灯設置が必要な状況であることを相武国道事務所へ情報提供することとなった（道路計画課）
	国道16号橋本変電所前交差点の路面状況を相武国道事務所へ情報提供することとなった（道路計画課）
	信号機設置を検討することとなった（北警察署）
追加	歩道幅が狭く、区画を分ける等の対応が難しいことから注意看板の設置となっているため、現状での対応は難しい（緑土木事務所）

追加	信号機の右折の点灯時間の短さが一方通行進入の原因の一つと考えられるため、信号機点灯時間の調整を検討することとなった（北警察署）
追加	横断歩道待ち児童への追突を防止するポールの追加を検討することとなった（緑土木事務所）

（２）橋本地区まちづくりを考える懇談会について【資料２】

当日の進行について、安藤代表から説明があり、司会進行を森副代表、テーマの説明を鈴木健治副代表が行うこととした。

<p>日時：令和５年１２月１２日（火）午後６時から 場所：緑区合同庁舎４階 集団指導室</p>

５ 閉 会